

# トピックス

ファミリーケアホーム

## FCHシステムを開始いたしました

ニチイグループにおける今後の介護・医療現場での「ドッグセラピー」導入に先立ち、人の心を癒すセラピー犬として優れた資質を持つ犬種「オーストラリアン・ラブラドゥードル」のブリーディング活動である、「FCH(ファミリーケアホーム)システム」のファミリー(里親)を募集しています。

現代のセラピー犬の象徴とも言えるオーストラリアン・ラブラドゥードルのブリーディングプログラムは、それぞれのファミリー(家庭)に犬をご提供し、契約期間内においてブリーディング活動にご協力いただくシステムです。

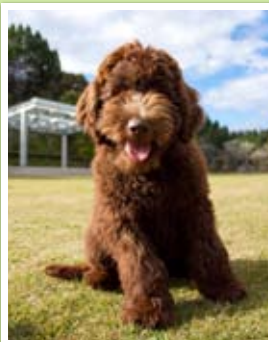


## オーストラリアン・ラブラドゥードルとは

動物アレルギーを持つ人の介助犬になることを目的として、ラブラドルとプードルを主体に他の4犬種を交配してオーストラリアで生まれた犬種です。

「アレルギーを引き起こしにくい」「毛が抜けにくい」「ニオイがほとんどしない」「人なつこい」「頭が良い」といった特質を持ち、人との生活への対応力が高く、ソーシャルドッグ(介助犬や盲導犬等)に適する犬種として注目されています。また、カラーが10種類以上、サイズが3種類とバリエーションが豊富というのも、この犬の大きな魅力です。

日本では希少性が非常に高く、日本におけるブリーディング活動を行っているのはニチイグリーンファームのみです。



## FCHシステム概要

### ■対象ファミリー

ブリーディング活動等に参加していただくため、千葉県茂原市より原則、半径100km以内にお住まいの方が対象となります。  
※犬の体調を考慮した上で、送迎が可能であれば距離的な条件は検討可能です。

### ■システムの運用期間(契約期間)と保証金について

契約期間は、システム運用開始後6年間となります。契約時に保証金12万円をお預けいただき、6年後の契約満了時に返還いたします。

### ■システム運用期間におけるファミリーの活動について

- 1.ファミリー交流会への参加
- 2.ブリーディングプログラムへの参加・協力



詳細はオーストラリアン・ラブラドゥードル情報サイトへ

URL [www.al-site.net](http://www.al-site.net)

# 株主のみなさまへ

## 第39期 期末報告書

2010年4月1日から2011年3月31日まで

強私やさ  
さにたちのしさを、  
にしたいたい。



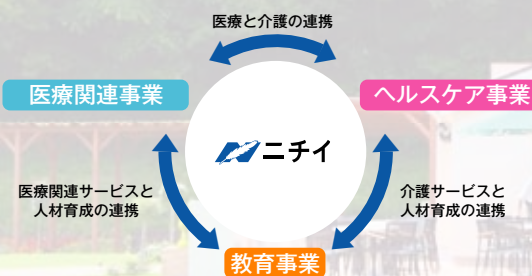
【社是】

誠意・誇り・情熱

【経営理念】

私たちは誠意を以て社会参加の信条とし、  
社業の社会的使命を弁え、誇りをもって行動し、  
若々しい情熱で限りない未来への可能性に挑戦します。  
そして、社業の発展を通して  
豊かな人間生活の向上に貢献します。

「教育から就業まで」というビジネスモデルのもと、  
医療関連・ヘルスケア事業を  
幅広く展開し、サービスを担うスタッフを  
教育事業で育成。  
各事業のシナジーを活かし、  
サービス範囲をさらに拡大し、  
企業価値を向上させてまいります。



## CONTENTS

- |                          |                                |
|--------------------------|--------------------------------|
| P01 会長あいさつ               | P08 連結財務諸表                     |
| P02 社長インタビュー             | P10 株主還元について                   |
| <b>特集</b>                |                                |
| P05 レイクウッズガーデン<br>ひめはるの里 | P12 株式・会社情報・株主メモ               |
| P06 セグメント情報              | 裏表紙 <b>トピックス</b><br>FCHシステムを開始 |



레이크ウッズガーデン ひめはるの里  
レストラン「ローリス苑」

## 会長あいさつ

2011年3月11日に発生しました東日本大震災におきまして、被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。  
当社グループにおきましても、一部拠点が被災しましたが、全社員一丸となり、被災地復興の一助となるよう全力で取り組んでおります。



代表取締役会長  
寺田明彦

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第39期(2010年4月1日～2011年3月31日)のご報告にあたり、ご挨拶申し上げます。

わが国の社会保障制度は、高度経済成長期にその骨格が形成されており、少子高齢化が進展する現在において、社会の基礎的条件の大きな変革に対応すべく、同制度の抜本的改革が急務となっております。

社会保障制度改革では、サービス提供体制の強化、子ども・子育て支援強化、就労促進など、「世代間公平」や「共助」を柱とした持続可能性の高い制度の構築を目指した施策が検討されており、ニチイグループにおいても、制度改革に対応しうる事業基盤の整備を推進しております。

当期につきましては、顧客ニーズに対応したサービスラインナップの拡充や新たな顧客層の開拓により、3期連続で過去最高の売上高を更新、2期連続増益の決算となりました。

第40期におきましても、さらなる増収増益基調をたどる見通しであり、株主のみなさまへの利益還元として配当額を3期連続で増配し、1.6円とする予定でございます。

今後も、生活とかわりの深い各事業の特性を活かし「安定性」「成長性」「収益性」「社会貢献性」をこれまで以上に追求し、ステークホルダーの期待に応え、企業価値を高めてまいります。そして、当社グループの経営資源を最大限に活かすことで、豊かな国民生活の向上に貢献してまいります。

# 社長インタビュー

このたび、代表取締役社長に就任いたしました齊藤正俊でございます。

私は、1993年の入社以降、当社の経営企画室長や調剤薬局事業運営の子会社社長(2005年売却)を経て、2007年の居住系介護事業の本格展開を機に、ヘルスケア事業の統括責任者を歴任いたしました。そして、在宅系から居住系介護、介護保険外サービスに至る、包括的なサービス提供体制の構築に尽力してまいりました。

当社は今、医療関連、ヘルスケア、教育の各事業において、これまで以上に強固な収益基盤の構築をすべく、さらなる成長ステージへと歩み始めております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## Q. 社長に就任され、今後の経営戦略をお聞かせください。

当社グループでは、目標とする経営指標として、売上高前年度対比2桁成長、営業利益率7%以上、ROE15%以上の達成を掲げております。この目標達成に向け、収益性、成長性、グループ力のさらなる強化を推進してまいります。

収益性の強化につきましては、長期的かつ安定的に収益が確保できるよう事業構成バランスの改良が必要であると考えております。

成長性の強化につきましては、保育事業などの新規事業の拡大に加え、既存事業のさらなる拡充を推進し、業容の拡大を図ってまいります。

グループ力の強化につきましては、株式会社ニチイケアパレス、株式会社ニチイケアネット等の当社グループ会社の収益改善や規模の拡大を図り、当社グループ全体の底上げを目指してまいります。



代表取締役社長  
齊藤正俊

1993年 4月 当社入社  
1997年 5月 当社経営企画室長  
2001年 5月 株式会社サンメディック(2005年9月売却)  
代表取締役社長  
2008年 6月 当社専務取締役  
2011年 4月 当社代表取締役社長(現任)

## Q. 収益性の強化において、事業構成バランスの改良が必要ということですが、具体的な取り組みをお聞かせください。

### 【教育事業】

私が最も注力したい事業は教育事業です。

当事業につきましては、当社のビジネスモデルを支える重要な基幹事業であり、本来、2桁以上の利益水準を確保できる事業でありながら、経済状況に左右されやすい事業構造であるという側面もあります。

今後は経済環境の変化にも強い事業とすべく、既存講座の商品力の強化や職業訓練の積極的な受託推進、Webカレッジを有効活用した幅広い分野での講座展開により受講生層を拡大してまいります。

多様な「学びの場」の整備を行うことで、より多くの人材を労働市場に輩出することができ、全員参加型社会を支える事業として、社会に貢献してまいりたいと考えております。

### 【医療関連事業】

医療関連事業では創業以来、医療事務を中心に事業を展開してまいりましたが、2005年以降は「八尾市立病院」におけるPFI事業を皮切りに、サイバークラーク事業の展開など医療機関のパートナーとして経営支援関連業務の拡充に取り組んでまいりました。

そして、2011年4月、国際医療交流の本格化に向けた国家レベルでのプロジェクトである「外国人患者受入れ医療機関認証制度整備のための支援事業」の実施団体に選定され、経営支援関連業務の本格展開に向け、さらに大きな一歩を踏み出しております。

これまでの安定的な収益力に加え、新たな顧客・市場へ挑戦することでさらなる成長を目指してまいります。

### 【ヘルスケア事業】

ヘルスケア事業は、10年前は全社の売上構成比が17%ほどでしたが、当期は51%まで成長を遂げております。

介護保険法の施行以降、在宅系介護事業を中心に展開してまいりましたが、2007年に居住系介護事業を承継し、在宅系・居住系介護の2本柱としたことで、安定した収益の確保が可能となり、当事業の成長を支えております。

今後はお客様の利便性の向上や、より安定的な売上・利益を確保すべく、障がい福祉、家事代行サービスに加え、当期から本格展開を開始した訪問看護サービス、今後展開予定であるセラピーサービスといった介護保険外サービスを積極的に推進してまいります。そして、制度内外のサービスによるシナジーを発揮することで、当社グループ全体のさらなる成長を図ってまいります。



Q. 2011年4月6日に千葉県茂原市でグランドオープンした「レイクウッズガーデンひめはるの里」は今後、ニチイグループ内でどのような役割を果たしますか？

今後当社グループでは、「レイクウッズガーデンひめはるの里」で育んだ犬や植物などの素材を活かし、介護・医療現場においてドッグセラピーやガーデニングセラピーを展開していく予定でございます。

そして、より多くの方に感動と癒しを提供できるよう、当社介護施設周辺にお住まいの方々にも広くセラピーサービスを提供することを目指し、親しみやすい犬や植

物を介すことで、子供から高齢者まで、人と人とのつながりを大切にしたい地域コミュニティの形成、さらには開かれた介護サービスの提供につなげたいと考えております。このような事業戦略のもと、グランドオープンを迎えたのが、動物や自然とのふれあいを通して多くの方々に「感動」と「癒し」を提供する「レイクウッズガーデンひめはるの里」なのです。

Q. 社長の求める理想の会社像とは、どのようなものとお考えになりますか？



私の考える理想の会社像は、社員一人ひとりが、やりがいを感じながら仕事に取り組み、成長ができる会社であるということです。

医療・介護分野にて多くの社員を持つ当社グループにおいては、社員等の人材の質がサービス・商品の質となります。そして、人材の質が高まれば、サービスの質が向上し、顧客の満足度が向上し、社会保障分野の持続的な発展につながると考えております。

わが国の社会保障分野の今後の発展のためには、当社グループの社会的責任は非常に大きいものであります。そのために、私が率先して、各事業を支える社員 10 万人が仕事そのものに生きがいを感じ、誇りを持って取り組めるよう努め、今後もみなさまから信頼され、選ばれる企業となるよう、成長させていきたいと考えております。



「感動」と「癒し」を形にするニチイ初のテーマパーク  
レイクウッズガーデンひめはるの里  
2011年4月6日 グランドオープン!

美しい花と愛らしい犬たちがつくる  
かけがえのない癒しの空間

#### 咲き誇る四季折々の花

ハイブリッドティーローズ(四季咲き性大輪花)の古花・名花を中心に、品種改良の「歴史」をたどりながらバラ観賞をお楽しみいただける日本で唯一のガーデンがあります。



#### 心癒される犬との出会い

人の心を癒すセラピー犬としての資質を備えた希少犬種「オーストラリアン・ラブラドゥードル」とのふれあいを楽しめる日本で唯一のパークです。



#### やさしい施設設備

どなたにも安心してお楽しみいただけるよう、スロープや救護室の設置や車いすレンタル等、パーク内のやさしい環境づくり・サービス提供に努めています。



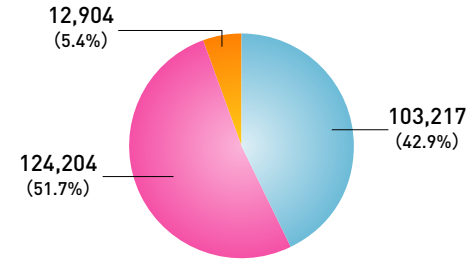
詳細は

レイクウッズガーデン

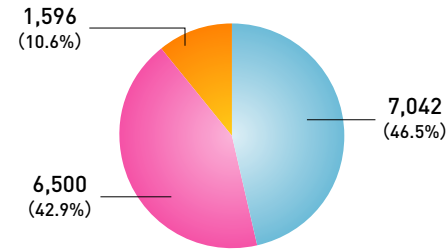
検索

# セグメント情報

セグメント別売上高【百万円】



セグメント別営業利益【百万円】



医療関連事業      ヘルスケア事業      教育事業

- ※1 「セグメント別売上高」および「セグメント別営業利益」につきましては、報告セグメントのみを記載しております。
- ※2 セグメント別売上高につきましては、外部顧客に対する売上高になります。
- ※3 2011年3月期よりセグメントごとの費用負担額の配賦基準を一部見直しておりますが、2010年3月期以前の営業利益につきましては、見直し前の金額を記載しております。

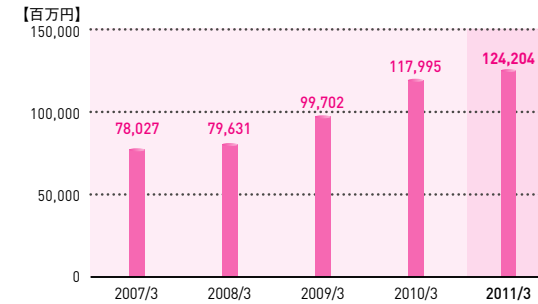


## 当期の業績について

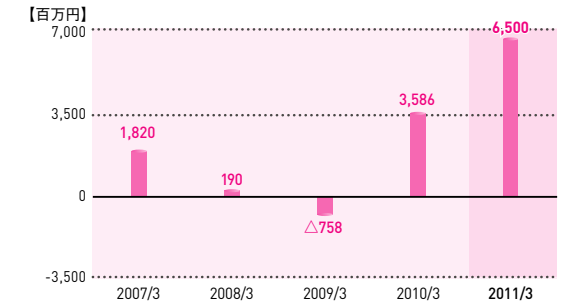
在宅系介護サービス、居住系介護サービスにおいて、利用者数が順調に推移しているほか、顧客単価も上昇傾向にあります。また、障がい福祉サービス等の介護保険外サービスの利用者も好調に推移したことから、引き続き増収増益に寄与いたしました。

その結果、当期における売上高は124,204百万円(前期は117,995百万円)、営業利益は6,500百万円(前期は3,586百万円)となりました。

売上高



営業利益(△は営業損失)



## 当期の業績について

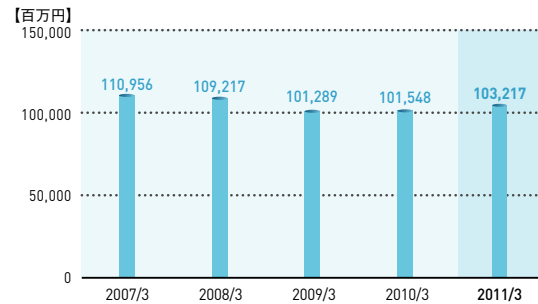
売上高では、契約適正化戦略の推進による1病院当たりの売上高拡大や民間病院を中心に新規契約獲得が堅調に推移したこと等により増収となりました。

利益面では、健康保険料率の引き上げや、処遇改善の実施等により減益とはなったものの、下期以降業務効率の改善が進み、収益は緩やかながら改善傾向にあります。

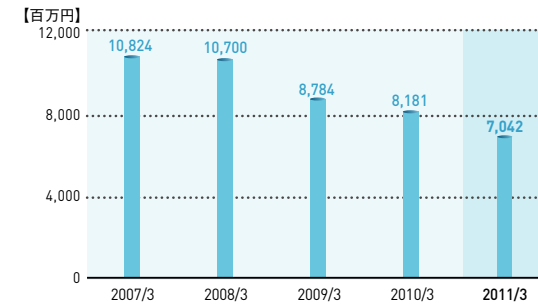
その結果、当期における売上高は103,217百万円(前期は101,548百万円)、営業利益は7,042百万円(前期は8,181百万円)となりました。

医療関連事業

売上高



営業利益



教育事業

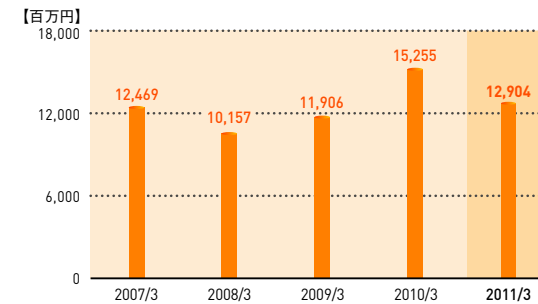
## 当期の業績について

主力講座の受講生数は前年対比では減少となったものの、政府による緊急雇用創出事業等の受託推進などにより、過去5年間の受講生数の水準と比較すると、比較的高い水準で推移いたしました。

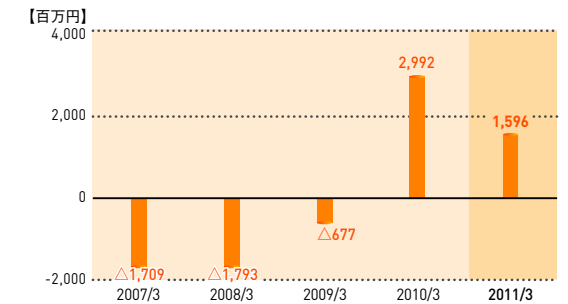
『Webカレッジ』につきましては、受講層拡大に向け、講座ラインナップの拡充に取り組んでまいりました。

その結果、当期における売上高は12,904百万円(前期は15,255百万円)、営業利益は1,596百万円(前期は2,992百万円)となりました。

売上高



営業利益(△は営業損失)



# 連結財務諸表

## ◆ 連結損益計算書(要約)

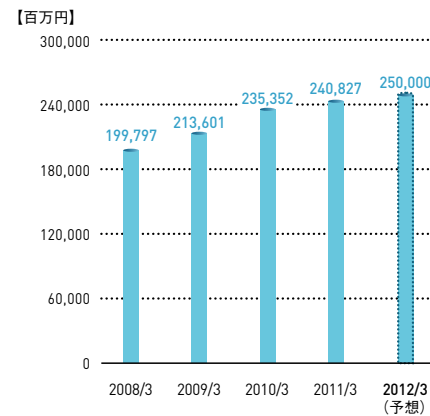
【単位:百万円】

	第38期 (2009年4月1日～2010年3月31日)	第39期 (2010年4月1日～2011年3月31日)	増減率
売上高	235,352	240,827	2.3%
売上原価	188,499	193,033	2.4%
売上総利益	46,853	47,793	2.0%
販売費及び一般管理費	39,988	39,925	△0.2%
営業利益	6,864	7,868	14.6%
経常利益	6,877	9,660	40.5%
当期純利益	3,154	3,478	10.3%

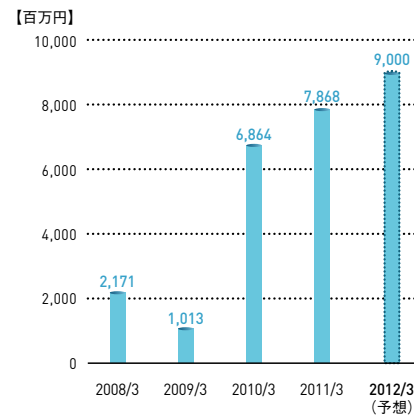
### ポイント

1. 過去最高の売上高更新: 医療関連事業、ヘルスケア事業が増収トレンドに。
2. 2期連続の増益: ヘルスケア事業や政府による緊急雇用創出事業等が増益に寄与。

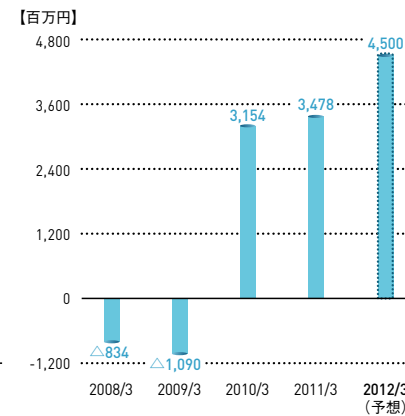
### 売上高



### 営業利益



### 当期純利益 (△は当期純損失)



## ◆ 連結貸借対照表(要約)

【単位:百万円】

	第38期 (2010年3月31日現在)	第39期 (2011年3月31日現在)	増減額
流動資産	41,130	44,163	3,033
固定資産	77,950	81,617	3,666
流動負債	34,493	39,556	5,062
固定負債	34,858	34,024	△834
純資産	49,728	52,200	2,472
総資産	119,081	125,781	6,700

## ◆ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

【単位:百万円】

	第38期 (2009年4月1日～2010年3月31日)	第39期 (2010年4月1日～2011年3月31日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,726	9,795	△1,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△738	△5,402	△4,664
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,607	△4,518	7,089
現金及び現金同等物の期末残高	3,864	3,755	△109

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

詳細は当社ホームページをご覧ください

ニチイ IR

検索

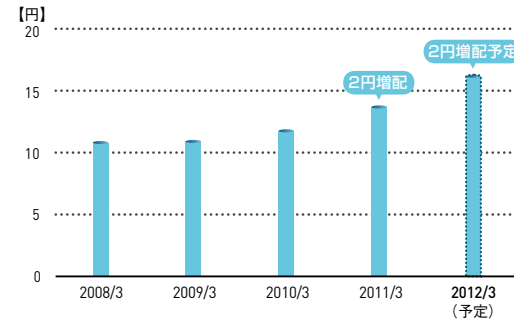
# 株主還元について

## 配当について

株主のみなさまへの安定的かつ継続的な利益還元を基本方針とし、中長期的な視野での業績動向を勘案し、連結をベースとした配当政策を策定しています。

当期の期末配当金については、1株当たり7円の配当とし、年間で14円の配当となりました。

なお、来期は年間16円の配当(2円増配)を予定しています。



## 株主様の日頃のご愛顧に感謝を込めて、株主優待を実施します。

当社を支援し続けてくださる株主のみなさまへ感謝を込めて、毎年3月31日現在、当社株式を1単元(100株)以上お持ちの株主様を対象に株主優待を実施しております。

### 優待1 選べるプレゼント 5つの商品からお1つお選びいただけます。

#### レイクウッズガーデンひめはるの里オープン記念商品



#### 「健康」・「人にやさしい」関連商品



### 優待2 おトクな優待割引

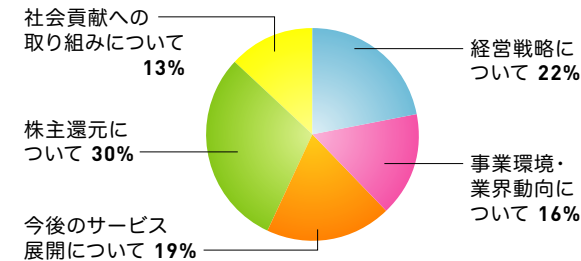
株主様ご本人およびご家族の方に、下記の当社グループのサービスを優待価格でご提供させていただきます。

- ・ニチイの教育講座 **受講料割引**
- ・ニチイの家事代行サービス **定期おためし割引**
- ・ニチイグループの介護施設 **入居金または月額利用料の割引**
- ・希少犬種「オーストラリアン・ラブラドール」**購入料金割引**

株主優待の詳細やお申込方法については、同封の「平成23年度株主優待のご案内」をご覧ください。

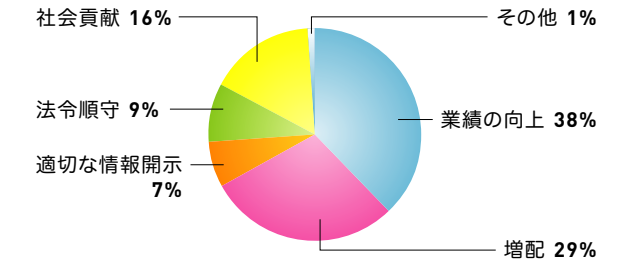
## 株主優待アンケートのご報告

当社から情報提供する場合、どのような情報をご希望ですか？



株主様からいただいたお声を活かし、適切な情報開示を行ってまいります。

当社に期待することをお聞かせください。



株主のみなさまのご期待に応えられるよう、各事業に取り組んでまいります。

## 日頃、株主様からいただくご質問をご紹介します。

Q. 配当金支払いの株主確定日はいつですか？

A. 3月31日が確定日です。  
また、2009年3月期より中間配当も実施しており、確定日は9月30日となっております。

Q. 単元未満株の買取・買増請求や住所変更の手続きをしたいのですが…。

A. 株式事務関連については当社で処理をすることができません。当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行 証券代行部へご連絡ください。

【お問い合わせ先】  
三菱UFJ信託銀行 証券代行部 TEL:0120-244-479

## IRサイトご紹介

当社への理解をさらに深めていただくために、経営方針や業績の歩み等をはじめとして、開示資料や財務情報など、さまざまな情報を掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

ニチイ IR



# 株式・会社情報・株主メモ

## ◆株式の状況(2011年3月31日現在)

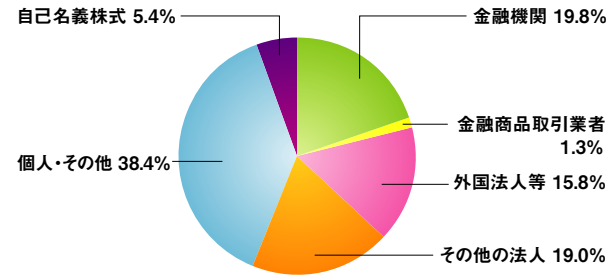
会社が発行する株式の総数	220,000,000株
発行済株式総数	73,017,952株
資本金	11,933,790,500円
株主数	26,527名

## ◆大株主(2011年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社明和	12,990	18.8
寺田 明彦	9,581	13.8
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	5,693	8.2
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社	1,849	2.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,607	2.3
日本生命保険相互会社	1,239	1.7
ハイアット	1,121	1.6
ニチイ学館従業員持株会	1,081	1.5
株式会社東京都民銀行	1,010	1.4
みずほ信託銀行株式会社退職給付 信託みずほ銀行口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,009	1.4

(注1) 持株比率は自己株式(3,956千株)を控除して計算しています。  
 (注2) 信託銀行持株数には、信託業務に係るものが含まれています。  
 (注3) 持株比率については、小数点第2位を切り捨てて表示しています。

## ◆所有者別株式の状況(2011年3月31日現在)



(注) 株式保有比率については、小数点第2位を切り捨てて表示しています。

## ◆会社概要(2011年3月31日現在)

商号	株式会社ニチイ学館
所在地	東京都千代田区神田駿河台2丁目9番地 TEL:03(3291)2121(代表) TEL:03(3291)5637(IR部)
設立	昭和48年8月
従業員数	15,360名(連結) 13,738名(単独)
事務所数	2 営業推進部 11 営業統括部 97 支店 14 営業所 1,186 介護拠点 (※在宅系介護サービスから居住系介護サービスまで、 当社介護事業における拠点の物件数を表示しています。)

## ◆役員(2011年6月1日現在)

代表取締役会長	寺田 明彦
代表取締役社長	齊藤 正俊
代表取締役副社長	谷治 一好
専務取締役	森 信介
常務取締役	増田 崇之
取締役	寺田 孝一
	海瀬 光雄
	荒井 尚美
	木原佳代子
常勤監査役	北村 俊幸
	上利 保人
	寺田 剛
監査役	井出 貴子
	山下 吉三
執行役員	乙丸 秀次※
	大石 豊
	大島 秀二
	時枝 優
	伊藤 健三
	池田千恵子
	平岡 靖宏

※ 2011年6月28日就任予定

## ◆株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
 期末配当基準日 3月31日  
 中間配当基準日 9月30日  
 定時株主総会 毎年6月  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同連絡先 〒137-8081  
 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 TEL:0120-232-711(通話料無料)  
 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
 上場証券取引所 東京証券取引所(証券コード 9792)  
 公告方法 電子公告  
 ( <http://www.nichiigakkan.co.jp/ir/notification.html> )

### 【お知らせ】

#### 株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

- ・0120-244-479(三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)通話料無料
- ・0120-684-479(三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部)通話料無料
- ・インターネットアドレス <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



#### 株式会社 ニチイ学館

〒101-8688 東京都千代田区神田駿河台2丁目9番地  
 TEL:03-3291-2121(代表) TEL:03-3291-5637(IR部)